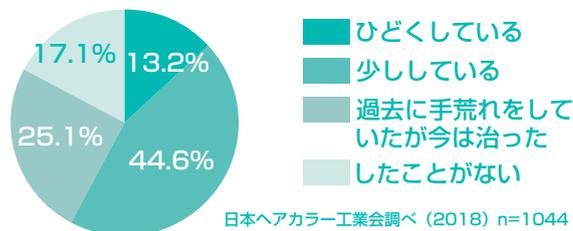


ヘアカラー施術時は手袋を着用しましょう！

理美容師の「手荒れ」や「ヘアカラーによるアレルギー発生」を抑えるために有効な手袋着用に関する調査を行いました。

理美容師の手荒れ経験者は多い

理美容師の手荒れ経験調査結果



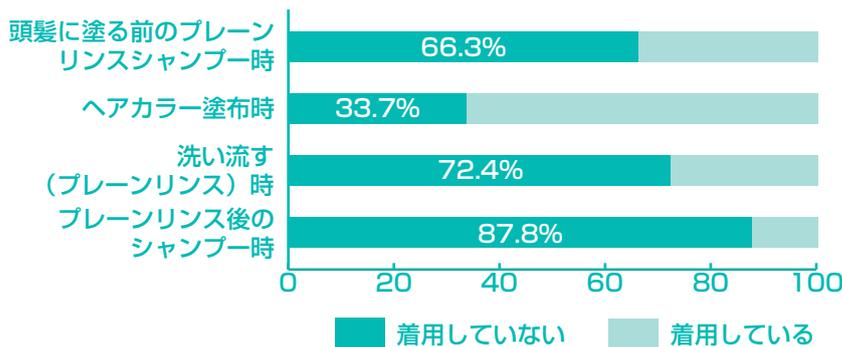
理美容師の手荒れ経験者は **82.9%**

現在も手荒れをしている方は **57.8%**

手荒れの原因は、シャンプーによる脱脂、ヘアカラーやパーマの刺激が大きな要因です。手荒れにより皮膚のバリア機能が低下し、アレルギーを引き起こす可能性が高くなります。

手荒れ緩和に有効な手袋着用率は低い

理美容師が手袋を着用していない割合



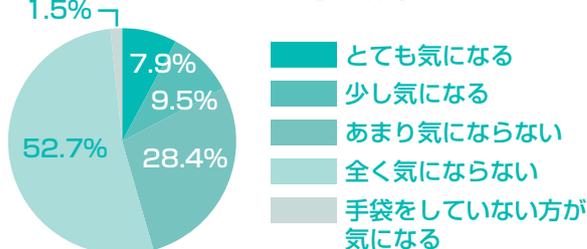
手袋を着用していない割合は

ヘアカラー塗布時
33.7%

ヘアカラーを洗い流す時
72.4%

お客様は理美容師の手袋着用を受け入れていています

ヘアカラー時の手袋着用について



理美容師の手袋着用について気に
ならない方は **82.6%**

気になる方でも、
「理美容師自身の手を守ることができて良い」
「衛生面での配慮を感じる」
といった好意的な回答が上位

理美容師の手指や爪の染まり・手荒れを見た時の気持ちでは、理美容師の身体を心配する回答が最も多く過半数を占めている (約53%)

日本ヘアカラー工業会は、理美容師がお客様へ、より安全に、安心してヘアカラーリングをご提案できるよう、手袋着用を推進します。